

第二期山口県医療費適正化計画の進捗状況

年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成29年度 (目標)	見解	備考
住民の健康の保持の推進											
特定健康診査の実施率(%)	33.9	35.9	38.3	38.5	40.8	42.0	42.8		70.0	年々増加傾向にあるが、目標とは乖離があり、未受診者への勧奨等、一層の取組を推進する	
特定保健指導の実施率(%)	14.6	17.6	21.0	20.1	19.0	19.6	18.0		45.0	H24まで年々増加後、やや減少。目標とは乖離があり、対象者への勧奨、効果的な取組の共有等、一層の取組を推進する	
メタボリックシンドロームの該当者及び予備群の割合(%) (平成20年度に対する減少率)	25.3 (0.24)	26.0 (-2.91)	25.4 (-1.87)	25.1 (-0.44)	25.3 (-1.41)	25.2 (-1.36)	25.8 (-2.13)		18.0 (25.0)	H24以降ほぼ横ばい。健康マイレージ事業による健康行動の動機づけをはじめ、生活習慣病予防に向けた健康増進対策を一層推進する	
たばこ対策 (喫煙率)	男性 25.6 女性 2.9	—	—	—	—	男性 27.1 女性 6.9	—		男性 20.2 女性 2.1	男女とも増加。引き続き「山口県たばこ対策ガイドライン」に沿った喫煙防止や禁煙支援等の取組を推進する	5年毎調査
医療の効率的な提供の推進											
医療機能の強化・連携等を通じた平均在院日数(介護療養病床を除く)の短縮(日)	41.4	41.2	40.5	40.5	39.9	39.4	38.9	38.5	40.9	H24から達成しており、順調に短縮できている	
医療に要する費用の見通し											
医療費(億円)	—	5,255	5,328	5,409	5,456	5,608	5,590		適正化前 6,181 適正化後 6,120	適正化後の医療費の見通しに収まる範囲内で推移しており、今後とも医療費適正化の取組を推進する	